

9月20日から26日は動物愛護週間

動物愛護週間は、ひろく動物の愛護と適正な飼育についての関心と理解を深めるために、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づいて設けられています。

動物愛護ふれあいフェスティバル
くいのち輝け 人と動物の愛の輪で

捨てず、増やさず、飼うなら一生

「動物愛護セレモニー」や「パネル展示」など多彩な催しを予定しています。

日時 9月21日(土)午前11時～午後4時

会場 台東区上野恩賜公園内(噴水池前広場・上野動物園)

※直接会場へお越しください。

動物愛護講演会&ミュージカル

■講演「命を預かるという責任」

■ミュージカル「保護犬たちのミュージカル」

日時 9月23日(月)午後1時～4時

会場 東京国立博物館平成館大講堂

定員 390人(先着順)

申込み 9月1日(日)から20日(金)正午までに、電話で(公社)日本動物福祉協会へ

問合せ (公社)日本動物福祉協会 ☎ 03-5740-8856 / 東京都

福祉保健局環境保健衛生課 ☎ 03-5320-4412

動物は責任と愛情をもって終生飼養

飼い主は、動物の習性や生理をよく理解し、愛情をもって終生飼養する責任があります。

不妊・去勢手術

繁殖を望まない場合は行いましょう。不妊・去勢手術をすると性質がおとなしくなるなどのメリットがあるほか、生殖器系の病気の予防にもなります。

猫の飼育は屋内で

現在の交通事情や住宅事情を考えると、市街地で猫を飼う場合は、屋内で飼育することが望ましいと言えます。

上下運動ができるよう家具の上などにも上られる工夫をし、専用のトイレ・爪研ぎなどを用意することが屋内飼育を成功させるコツです。

犬の散歩はルールを守って

犬の散歩をする時は、犬をリードできちんとつなぎましょう。散歩中にオシッコをしてしまった時はすぐに水で流し、フンをした時は家まで持ち帰ることが飼い主の責任です。

身元の表示

迷子になり飼い主のもとに戻ることでできない動物は少なくありません。飼い主の責任の所在を明らかにし、迷子になった動物の発見を容易にするた

めにも、犬には鑑札を着け、猫やそのほかの動物には名札をつけましょう。



災害に備えて

災害が発生した場合、まずは人命第一です。飼い主が無事でなければ動物は災害を乗り切れません。そして、避難することになった時は、事情の許す限り動物と一緒に避難してください。普段から、嫌がらずにケージに入る、トイレは決められた所でするなどのしつけをしておきましょう。

また、動物のための防災用品(3日分以上のえさと水など)も用意しておきましょう。

問合せ 環境保全課環境保全係 ☎ 226

全国瞬時警報システム(ジエイアラート)の全国一斉自動放送等試験を行います

全国瞬時警報システム(J-ALERT)は、緊急地震速報や津波情報、弾道ミサイル情報、気象警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を使って国から地方自治体に送信し、地方自治体の防災行政無線などを自動起動することで緊急情報を直接かつ瞬時に市民に伝達するシステムです。

このシステムに関して、次の日程で全国一斉での自動放送等試験を行います。

日時 9月11日(水)午前11時ごろと午
前11時30分ごろの2回

内容 市内53か所の防災行政無線から、
次の内容の一斉試験放送を行います。

放送内容

「これは、試験放送です。」×3回

「こちらは、防災羽村です。」

防災行政無線チャイム

問合せ 危機管理課危機管理係 ☎ 217

9月は「燃やせるごみ分別強化月間」

燃やせるごみの減量に向けて、毎年2・5・9月を「燃やせるごみ分別強化月間」としています。

平成24年度に市内全域から無作為に燃やせるごみを回収し、内容を調査した結果、資源化できるごみが全体の約1割入っており、昨年度に比べ、特に紙ごみと古繊維の割合が増加しました。

次の分別ポイントに注意して、資源化できるものは燃やせるごみではなく、資源として分別してください。

● 分別ポイント

各部屋に3種類のゴミ箱を設置

各部屋には、紙類を入れる「雑紙」、菓子の容器などを入れる「容器包装プラスチック」、ティッシュなどを入れる「燃やせるごみ」の3種類のゴミ箱を置

き、分別を徹底してください。

紙類の分別を徹底

トイレットペーパーの芯や封筒なども「雑紙」で出すことができます。細かい「雑紙」を出すときは、紙袋に入れ、風などで散らばらないようにテープで口を留めてから資源Aの収集日に出してください。

古繊維の分別を徹底

カーテンやシート、布切れなどは「古繊維」として、ひもで束ねて資源Aの収集日に出してください。多少の汚れがついたものや穴が開いているものでも資源になります。燃やせるごみでは出さないので

問合せ 生活環境課生活環境係 205

地域包括支援センター羽村園を移転します

羽村市地域包括支援センター羽村園は、10月1日から「羽村市地域包括支援センターあさひ」に名称を変更し、移転します。

高齢の方の生活全般に関する相談対応や、要支援1・2と認定された方のケアプラン作成・サービス調整など、業務内容および担当地域は今まで通りです。これからも活用してください。

新所在地 富士見平1-3-1エムマンション1階

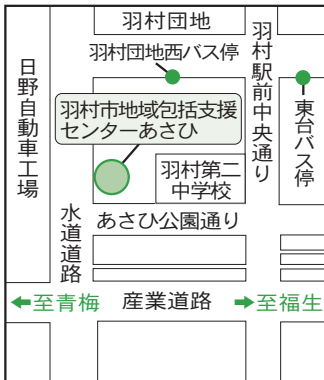
A号室

相談時間・電話 月々金曜日の午前8時30分から午後5時まで（祝日、年末年始を除く） ☎55551-8815（電話番号は変更していません）

担当地域 青梅線以東地区：小作台一・二丁目、栄町、緑ヶ丘、神明台、富士見平、五ノ神、双葉町、羽

（武蔵野）、川崎（武蔵野）

■ 移転先周辺地図



- はむらん羽村東コース「羽村団地西」バス停から徒歩5分
- 立川バス（長岡循環）「東台」バス停から徒歩7分
- 駐車場…1台利用可能

問合せ 高齢福祉介護課地域包括支援センター係 195

9月のテレビはむら

「テレビはむら」は、多摩ケーブルネットワーク「TCN」デジタル放送 055チャンネルで、毎週木曜日から水曜日までの1週間単位で放映しています。

■ 放映時間（30分） ■

- ①午前9時～ ②午後5時～ ③午後9時～
- ※毎週土曜日（①午後1時30分～②午後5時～③午後9時～）に限り、「TCN」デジタル放送101チャンネルで放送を行っています。
- ※最近の番組は、市公式サイトで動画配信しています。

問合せ 広報広聴課広報係 505

トピック 羽村市総合防災訓練

いざという時に備えて、市内全域で行う総合防災訓練。今年「自助・共助」と連携をテーマに、小作台小学校をメイン会場に行います。

子どもも大人もみんなで取り組む、さまざまな訓練の様子をお伝えします。



シリーズ 小・中学校探訪～羽村西小学校～

市内小・中学校の特色ある取組みを紹介する小・中学校探訪。今年取り上げる羽村西小学校の取組みは、羽村一校区合同で行う星空コンサートです。

テレビはむらでは、この日のために一生懸命練習を積み重ねてきた成果を取材しました。